

面付引戸自動施錠 取付説明書

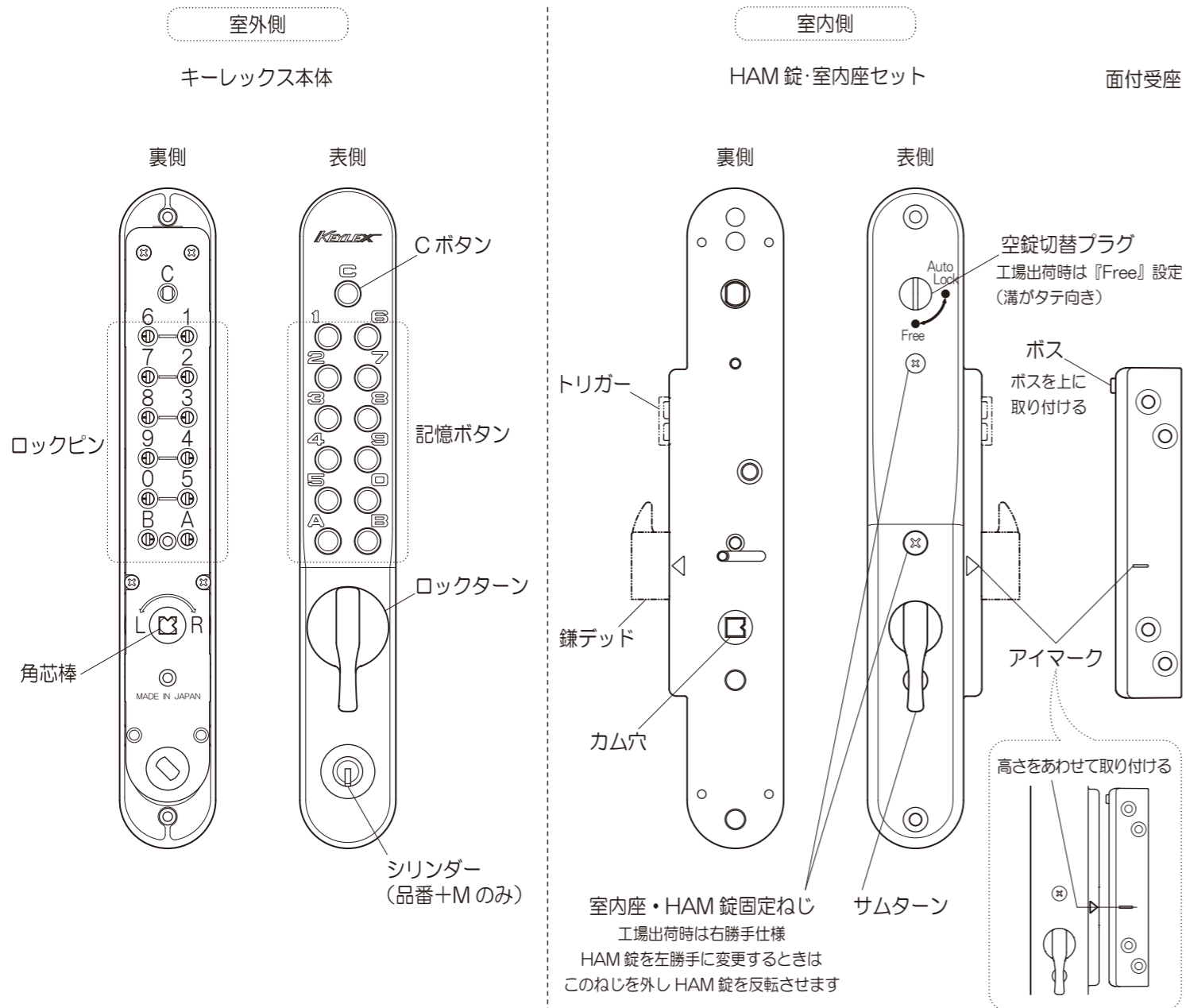


このたびはNAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
 製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
 引渡し時に、本紙：取付説明書と別紙：取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。
 締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

① K828T 本体 1	① K828TM 本体 1	② HAM錠 室内座セット 1	③ 樹脂ベース 厚さ 2.0 mm 1 厚さ 3.5 mm 1 厚さ 4.5 mm 1	④ 本体固定ねじ 丸皿小ねじ M5×45 3	⑤ 面付受座 1	⑥ 面付受座裏板 両面テープ 各 1	⑦ 受座スペーサー 厚さ 1 mm 2 厚さ 3 mm 1	⑧ 膨込 アタッチメント 1	⑨ 皿小ねじ M4×25 4	⑩ 皿コンピねじ M4×25 皿コンピねじ M4×40 各 4	⑪ アジャストプレート 1	⑫ アジャストスペーサー 厚さ 1 mm 2 厚さ 3 mm 1	⑬ M4 六角ナット M4 平ワッシャー 各 4	⑭ トラストピンねじ A1・M4×20 5	⑮ 取扱説明書 set 1	⑯ キー (K828TM の ⑮ に同梱) 2	

1 各部の名前



2 取付前の準備： ⑥【3】 作動確認が終わるまで、引き戸は閉めないでください (クサビ等で引き戸を固定するとよい)

【1】 引き戸の開き勝手の確認
 右図で引き戸の開き勝手の確認をします。

【2】 ②HAM錠・室内座セットの設定
 開き勝手の設定 引き戸の開き勝手にあわせて。工場出荷時は右勝手位置に取り付けてあります。
 左勝手時には室内座側の固定ねじを外し、HAM錠を反転させてください。

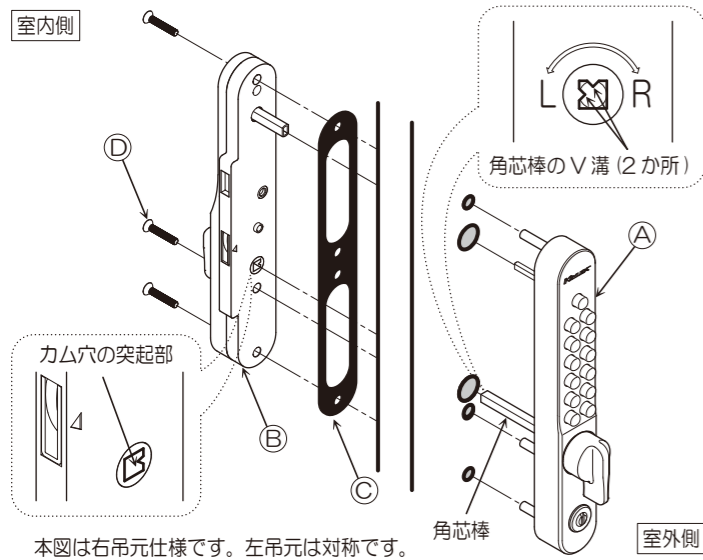
I：室内座側から固定ねじ2本を外す。
 II：HAM錠から室内座、空錠切替プラグの順で取り外し、HAM錠を反転させる。
 III：HAM錠に空錠切替プラグ、室内座をセットし、固定ねじ2本で固定する。

【3】 引き戸と枠の納まりにあわせて、⑤面付受座の取付方法を確認します。裏面 ⑤ 面付受座の取付方法をご覧ください。

3 引き戸への取付穴加工

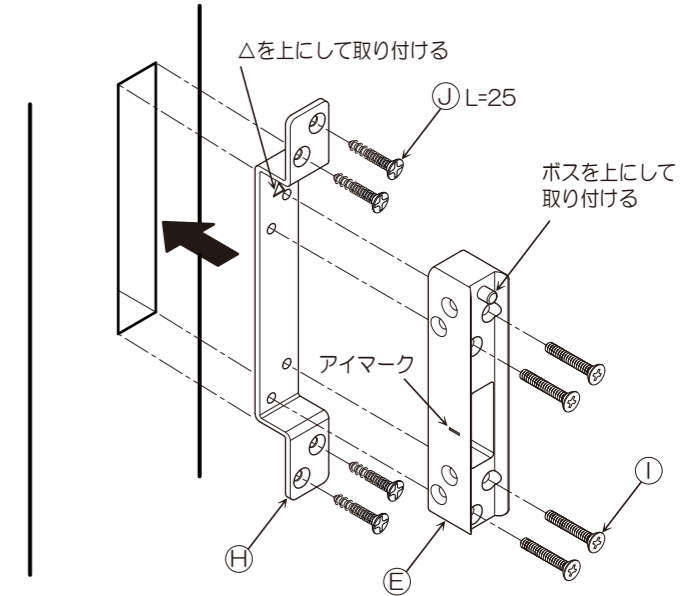
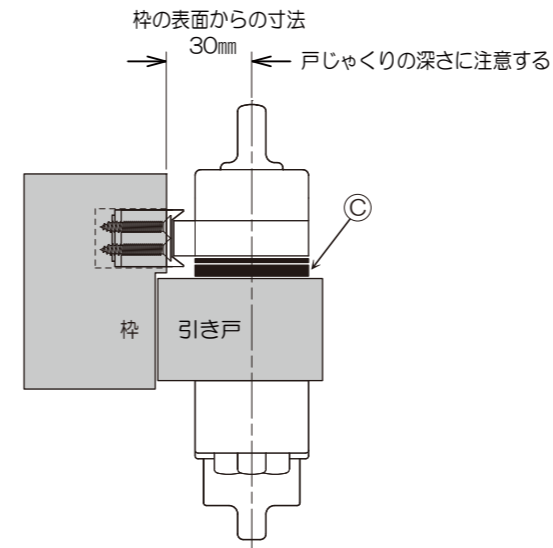
①キーレックス本体・⑤面付受座の取り付け穴加工をします (別紙切欠図参照)。

4 キーレックス本体の取付



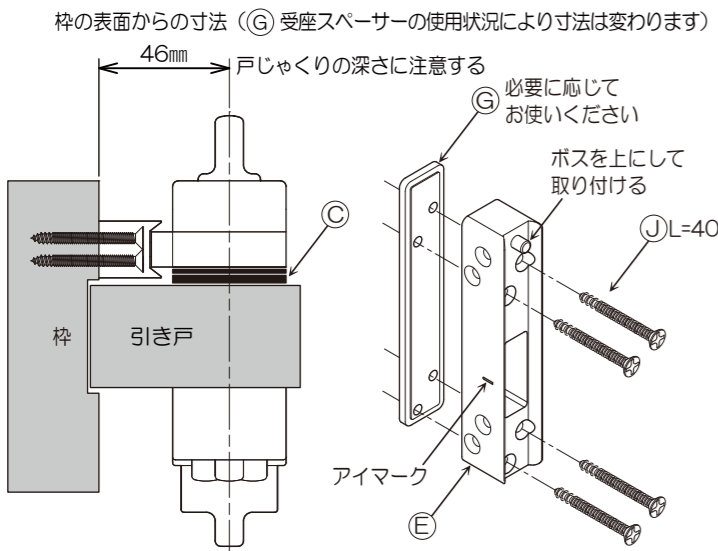
※ 鍵付タイプでは、キーを抜いた状態でセットします。
 I: 室外側に①キーレックス本体を引き戸にセットします。
 II: 室内側から②HAM 錠・室内座セットを、カム穴の突起部と角芯棒のV溝をあわせてセットします。
 ※: V溝は2か所ありますが、1か所のみセットできる設計です。
 III: ③本体固定ねじ3本で固定します。
 ※: ④樹脂ベースは必要に応じてお使いください。

【取付例：Dパターン】

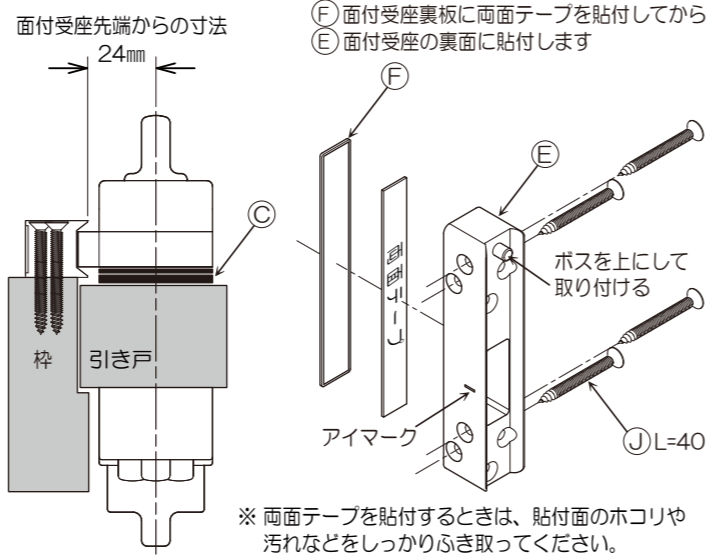


5 面付受座の取付: ⑥面付受座を取り付けます。納まりにあわせて⑦~⑮を使い分けます
 上下方向の位置は⑮HAM 錠・室内座セットと⑥面付受座のアイマークの高さをあわせませ

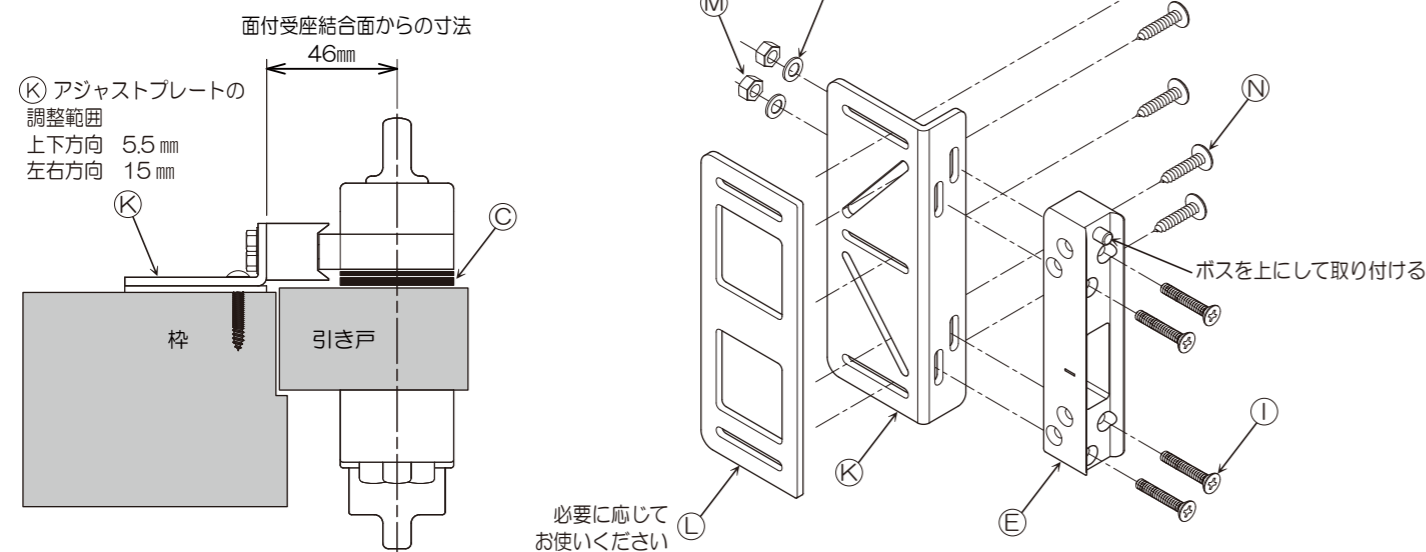
【取付例：Aパターン】



【取付例：Bパターン】

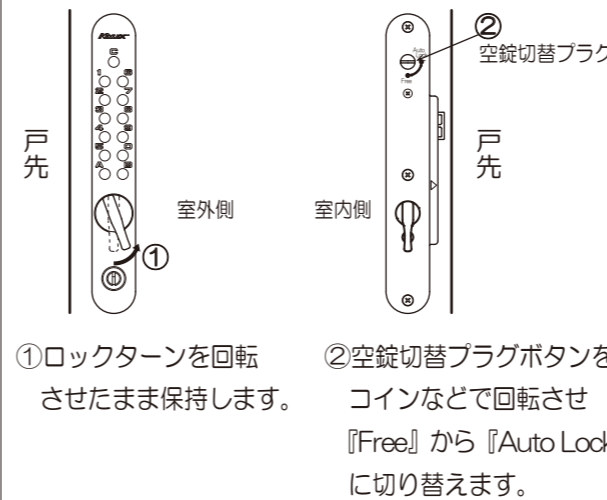


【取付例：Cパターン】

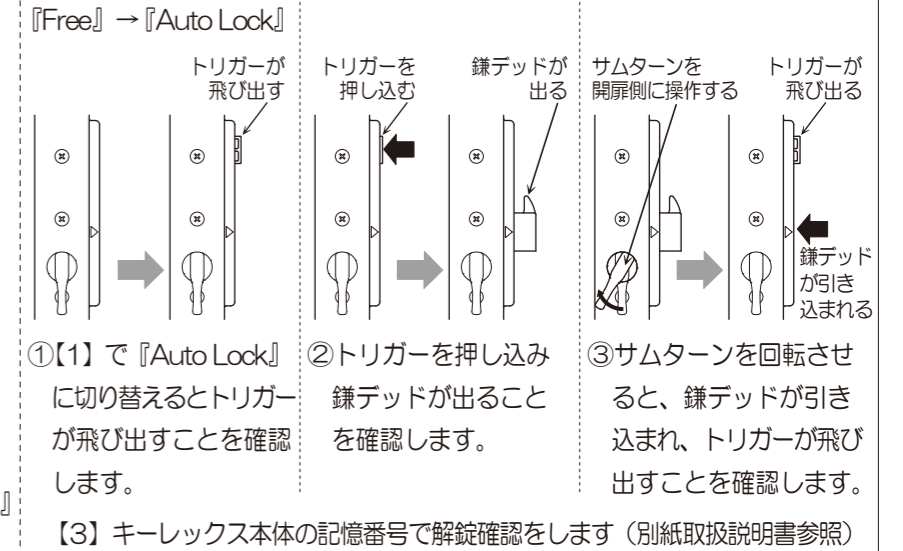


6 作動確認と調整: 『Free』から『Auto Lock』へ切り替え、HAM 錠の作動確認をします。
 『Auto Lock』に切り替えてから、受座との取付調整をします。

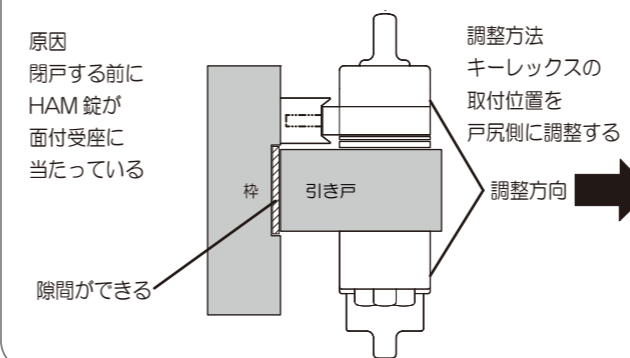
【1】『Free』から『Auto Lock』への切替
 (引き戸を開けた状態で操作します)



【2】HAM 錠の作動確認 (室内側から引き戸を開けた状態で確認します)



【4-1】本体と受座の調整: 引き戸と枠に隙間ができる



【4-2】本体と受座の調整: 引き戸を閉めても施錠しない

